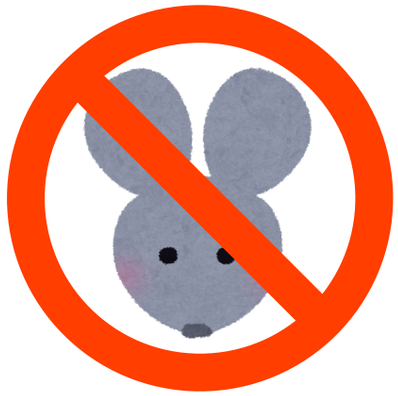
平成28年度　大同大学卒業研究
愛知ブランド企業(株式会社くればぁ様)広報計画



ネズミ除けで天下を取れ！！

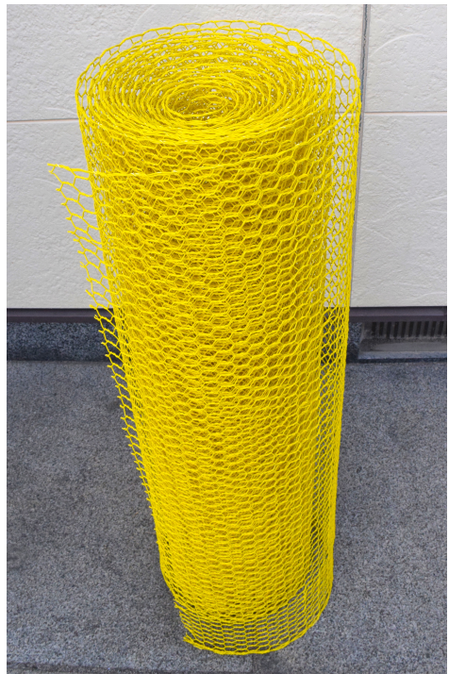
上岡研究室
D13005　市田衛

株式会社くればぁ

- マスク、メッシュを取り扱う
- 羽生結弦選手が着用していたマスクが話題となり、一躍有名になる
- 現在、テレビ番組の取材も多く受け入れており、それを利用した広報にも期待ができる

くればぁ公式サイトより
「ピッタリッチティアラ」

課題



- 商品名：ネズミ退避ネット「ネズサル」
- 商品特徴
  - 唐辛子、ハーブ、
    ワサビ、マスタードの成分を使用
  - 辛み成分がネズミを始めとした動物を退避させる
- 課題：全国規模にシェアを拡大、海外にも進出
- 対策：新規市場開拓に向け、以下施策を検討した

広報企画

取引先などで配布するチラシと、Webサイトで使用するバナー広告を作成

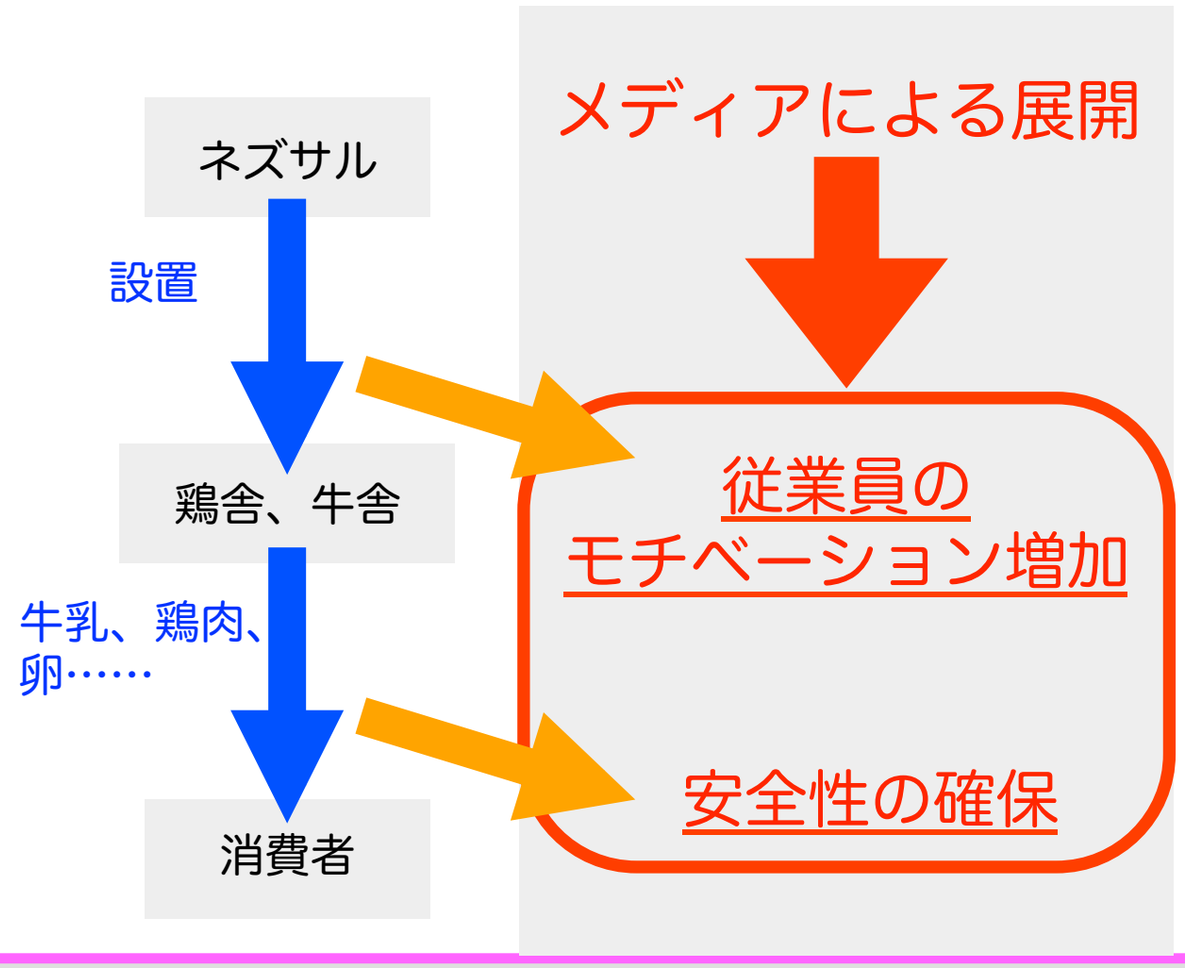
〈企画テーマ〉

・メディア進出を利用した両者（(株)くればぁ及び、設置者）の知名度向上計画」

〈効果〉

・鶏舎、牛舎の従業員のモチベーション増強にも繋がる

・この鶏肉、卵は安全」「殺処分のない場所で育てられた」ということをネズサルの設置から間接的に消費者へ伝える



資料：メディア露出

- 多数の新聞に掲載
- 設置後の実績も良好

29 社会 11版 2017年(平成29年)1月11日(水曜日)

ネズミ撃退ネット 再販売 豊橋の業者

鳥インフル 媒介を阻止

業務用メッシュ製造の「くればぁ」（愛知県豊橋市）は十三日、鳥インフルエンザウイルスを媒介するとされるネズミやイタチの侵入防止ネット「ネズサル」を再発売する。ハーブ、トウガラシや、ウイルスを死滅させる薬剤を練り込んだ繊維で針金製のネットの周囲を覆い、嗅覚が強い動物を撃退する。

同社が鶏舎に設置した赤外線カメラで監視したところ、侵入しようとしたネズミが逃げる様子が確認された。わさびやマスタードも練り込み、ネズミだけでなくハクビシンやタヌキ、イタチなどにも効果があるという。

鳥インフルエンザが猛威をふるう韓国では昨年十月から二千㌶以上、国内では十二月から七百㌶を既に売り上げた。感染拡大を受けて注文が相次ぎ、いったん販売を停止していた。

同県田原市のイラコファームでは、鶏舎と採卵場をつなぐベルトコンベヤーに採用。高井正和社長(40)は「ネズミが寄り付かなくなったので安心」と話す。

幅九十一㌢、長さ三十㍍で九万九十八百円（送料、税込み）。一㍍八千円のお試しセットもある。問い合わせは、くればぁ＝0532(51)4151＝へ。（角野峻也）

鶏卵を運ぶベルトコンベヤーを覆う「ネズサル」＝愛知県田原市のイラコファームで

野鳥死骸 陽性疑い

滋賀県は十日、草津市内の民家の庭で三日に野鳥のオオバンの死骸が見つかり、遺伝子検査の結果、鳥インフルエンザの陽性反応が出たと発表した。今後、国の検査機関に指定されている鳥取大で確定検査を行う。確定まで一週間ほどかかる見通し。

県によると、死骸が見つかったのは琵琶湖岸から五㌔離れた市街地。県家畜保健衛生所が四日に行った簡易検査では陰性だったが、国立環境研究所（茨城県つくば市）の遺伝子検査でA型の鳥インフルエンザが検出され、十日午前、県に連絡があった。

今季はA型の一種で、致死性の高い高病原性の鳥インフルエンザH5N6型が全国的に流行している。オオバンは、北方からの渡り鳥。全国各地に飛来し、滋賀県内では冬季に推計で八万五千羽が生息。県と環境省は半径十㌔圏内を野鳥監視重点区域に指定し、鳥の異常死がないかなどの監視を強化する。

中日新聞29年1月11日号

朝日新聞（夕刊） 新聞定価 朝夕刊月極め 本体価格 3,738円(税込み 4,037円)、1部売り(税込み)朝刊 150円、夕刊 50円 第3種郵便物認可

ネズミが去る網 鳥インフル対策

豊橋のメーカー開発 注文殺到

鳥インフルエンザの感染拡大を抑え込むため、ウイルスを媒介するネズミや野鳥の侵入を防ぐという金属ネットを愛知県豊橋市のメーカーが開発した。鳥インフルの感染が拡大し始めた昨年秋以降、地元だけでなく、韓国からも注文が殺到。生産が追いつかず、一時、受注を止めたが、13日から販売を再開した。

メッシュ製造会社「くればぁ」が開発したのは、「ネズサル」と名付けた金属ネットだ。

同社は歯科医院で口腔内洗浄に使う薬品「4級アンモニウム塩」をフィルターに染み込ませ、鳥インフルエンザウイルスを不活性化させるマスクを2014年に作った。4級アンモニウム塩は農林水産省でもウイルスの増殖を抑える効果があると認められ、鳥インフル対策の消毒剤として使われている。

昨年9月に発売した金属ネットはマスクの技術を応用。網の表面に4級アンモニウム塩をしっかりと付けた。養鶏場といった飼育舎への鳥インフルエンザウイルスの侵入には、ネズミが媒介している例が多く報告されている。そこでネズミが嫌がるトウガラシの辛み成分「カプサイシン」とハーブをビニールに練り込み、網を作る針金の表面にそのビニールをかぶせた。小動物が通り抜けないよう、網目は最大で15㌢にした。

鳥インフルエンザの感染が広がっている韓国からはインターネットでの注文が昨年10月から殺到。日本国内でも今季の感染が確認されるなど、鶏やウズラなどの飼育が盛んな豊橋市や愛知県田原市のほか、青森、岐阜県などからも問い合わせが相次ぎ、発売当初に比べて、6倍のペースで受注したという。

鶏卵農場「イラコファーム」（本社・豊橋市）は昨年12月初め、ネットを購入し、約4万羽の鶏を飼育する田原市の鶏舎に設置している。農場はキャベツ畑に囲まれ、ネズミの侵入防止策が課題だったという。従業員の男性は「ウイルスの侵入を何とか食い止めたい」と話す。

くればぁでは生産が追いつかず、昨年末にはいったん受注を停止。生産体制を強化して、販売を再開した。中河原毅社長は「殺処分だけは避けたいという生産者や飼育員の切実な思いに応えることができれば」と話す。

ネットの価格は長さ30㍍、幅91㌢の標準タイプが9万9800円（消費税、送料込み）。1㍍単位でも販売する。問い合わせは、くればぁ（0532・51・4151）へ。（松永佳伸）

金属ネット「ネズサル」

「イラコファーム」は鶏舎内に「ネズサル」の設置を検討している＝愛知県田原市

朝日新聞29年1月13日号

読売 新聞

鳥インフル 一網打尽

家禽農場などで鳥インフルエンザの発生が相次ぐ中、愛知県豊橋市のメッシュ製品メーカー「くればぁ」が、ウイルスを媒介するネズミの侵入を防ぐ網を開発した。商品名は「ネズサル」で、韓国の養鶏業者などから続々と注文が寄せられているといい、日本でも13日から本格的に販売を始める。

ネズミは、鳥インフルエンザに感染した渡り鳥のフンに触れるなどし、ウイルスを持ち込む危険がある。「ネズサル」はかじられても破れないよう鉄線を入れ、ネズミが嫌う辛み成分や香りを持つカプサイシン、ハーブなどを練り込んである。網の繊維にはウイルスを不活性化させる薬剤を固着させているという。幅91㌢、長さ30㍍で、値段は9万9800円（税込み）。

昨年末、愛知県田原市の農場に「ネズサル」を設置した鶏卵生産・販売会社「イラコファーム」（豊橋市）の高井正和社長(40)は「普段から消毒やネズミ対策は行っているが、さらに万全を期すために使っている」と話した。問い合わせは「くればぁ」（0532・51・4151）。

媒介のネズミ 侵入防止ネット

鳥インフルエンザ対策用に開発されたネットを張る準備を進める養鶏場のスタッフ（6日、愛知県田原市で）＝小林武仁撮影

読売新聞29年1月9日号

研究過程

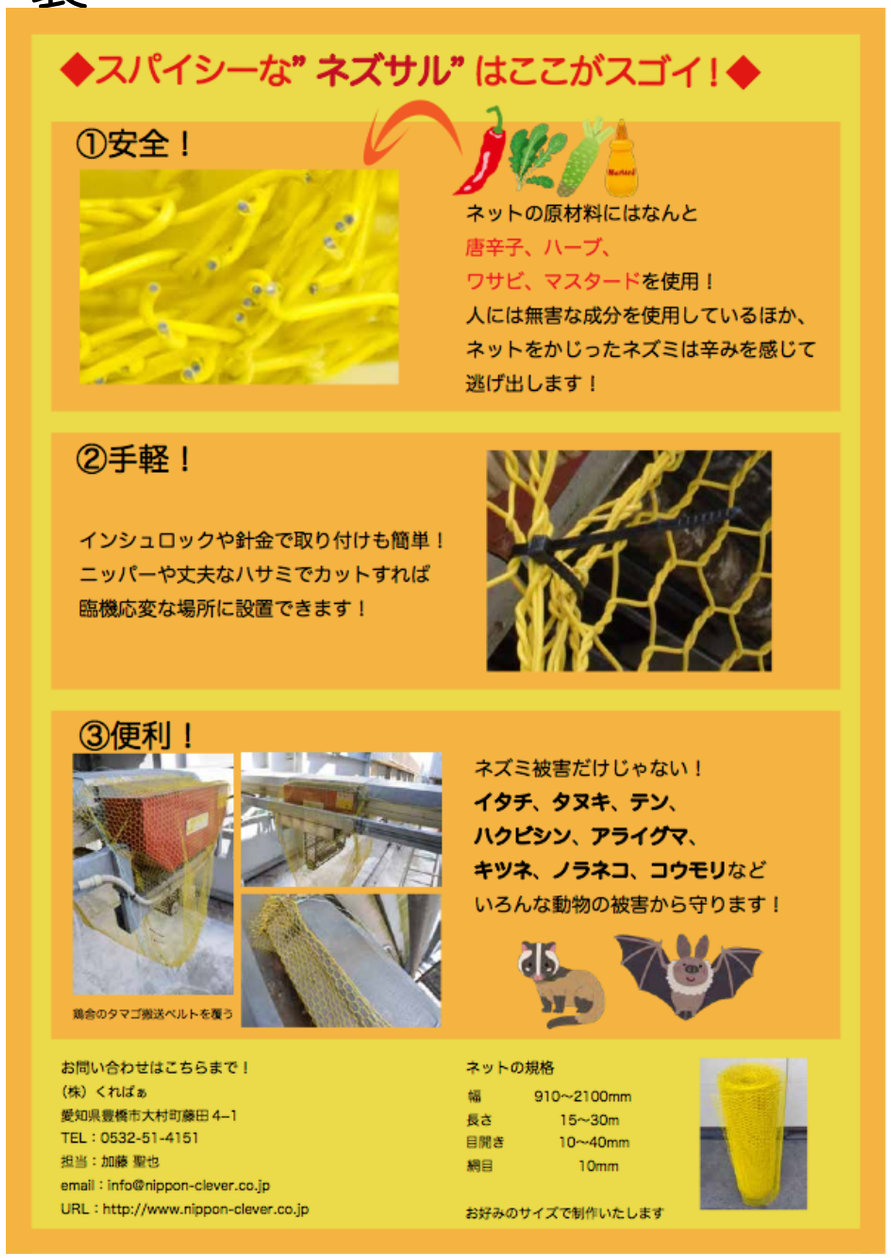
- 10月24日(月)　　(株)くればぁ初回訪問
- 11月14日(月)　　(株)くればぁ第二回訪問
- 12月10日(土)　　養鶏場取材、撮影
- 12月12日(月)　　(株)くればぁ第三回訪問
- 01月30日(月)　　(株)くればぁプレゼン

チラシ案

表

大学連携広報活動
Aichi Quality × 太陽大学 × Clever
スパイシーなネット
”ネズサル”登場！！
鳥インフルエンザの脅威である
ネズミを退避させ、侵入を防止する
まったく”新しい”獣害対策ネット！
取り付けも
ラクラク♪
ぴったりフィットで
ネズミを通さない！
人には無害な
「安全」ネット
※感染侵入を完全に防ぐものではありません

裏


◆スパイシーな”ネズサル”はここがスゴイ！◆
①安全！
ネットの原材料にはなんと
唐辛子、ハーブ、
ワサビ、マスタードを使用！
人には無害な成分を使用しているほか、
ネットをかじったネズミは辛みを感じて
逃げ出します！
②手軽！
インシュロックや針金で取り付けも簡単！
ニッパーや丈夫なハサミでカットすれば
臨機応変な場所に設置できます！
③便利！
鶏舎のタマゴ搬送ベルトを覆う
ネズミ被害だけじゃない！
イタチ、タヌキ、テン、
ハクビシン、アライグマ、
キツネ、ノラネコ、コウモリなど
いろんな動物の被害から守ります！
お問い合わせはこちらまで！
（株）くればぁ
愛知県豊橋市大村町藤田 4–1
TEL：0532-51-4151
担当：加藤 聖也
email：info@nippon-clever.co.jp
URL：http://www.nippon-clever.co.jp
ネットの規格
幅 910～2100mm
長さ 15～30m
目開き 10～40mm
網目 10mm
お好みのサイズで制作いたします

表面

キャッチコピー
「スパイシー」という言葉で
ネットの特徴を再現

ネズミ除け　イラスト

色のバランスを調整

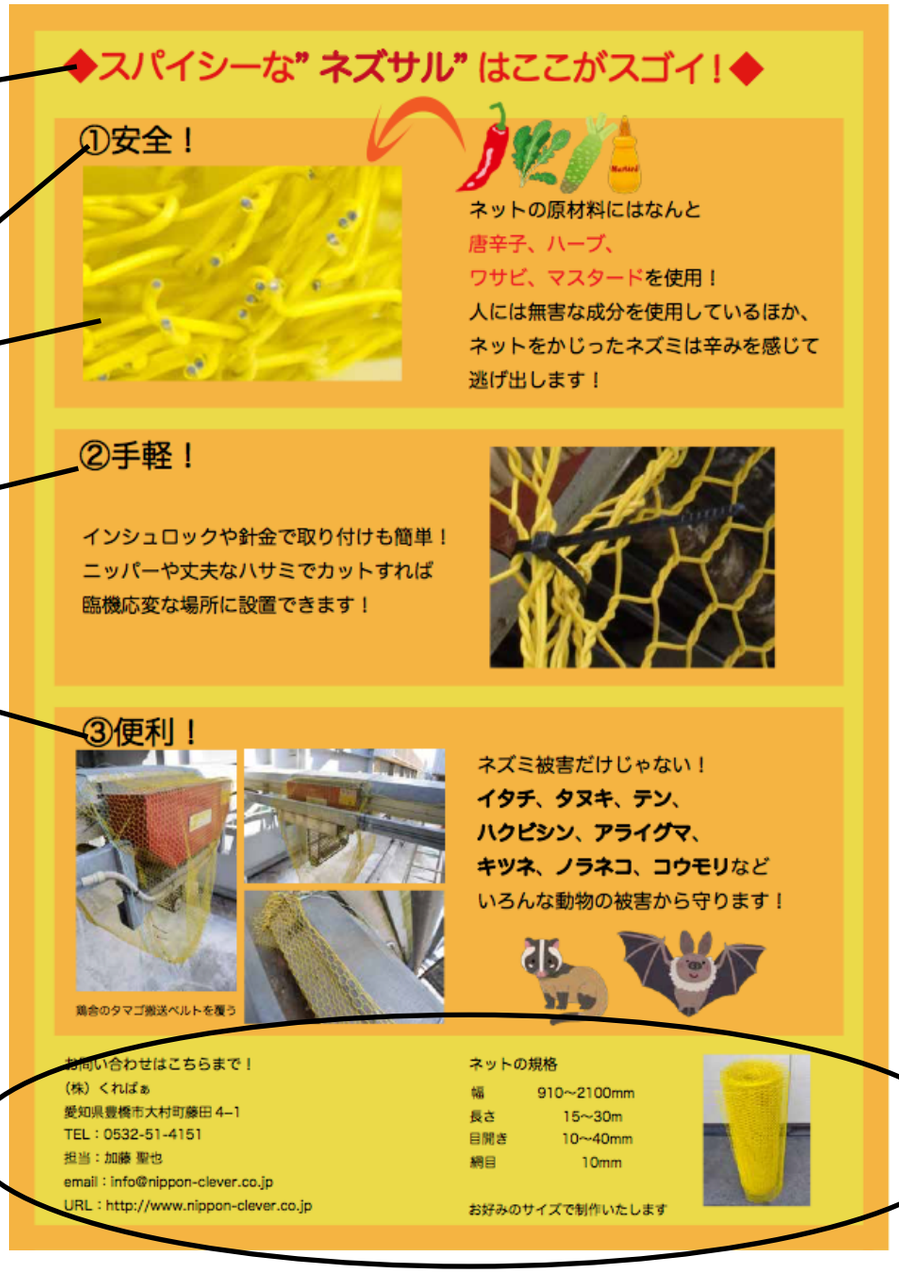
裏面

”スパイシー”

ネットの断面図を撮影

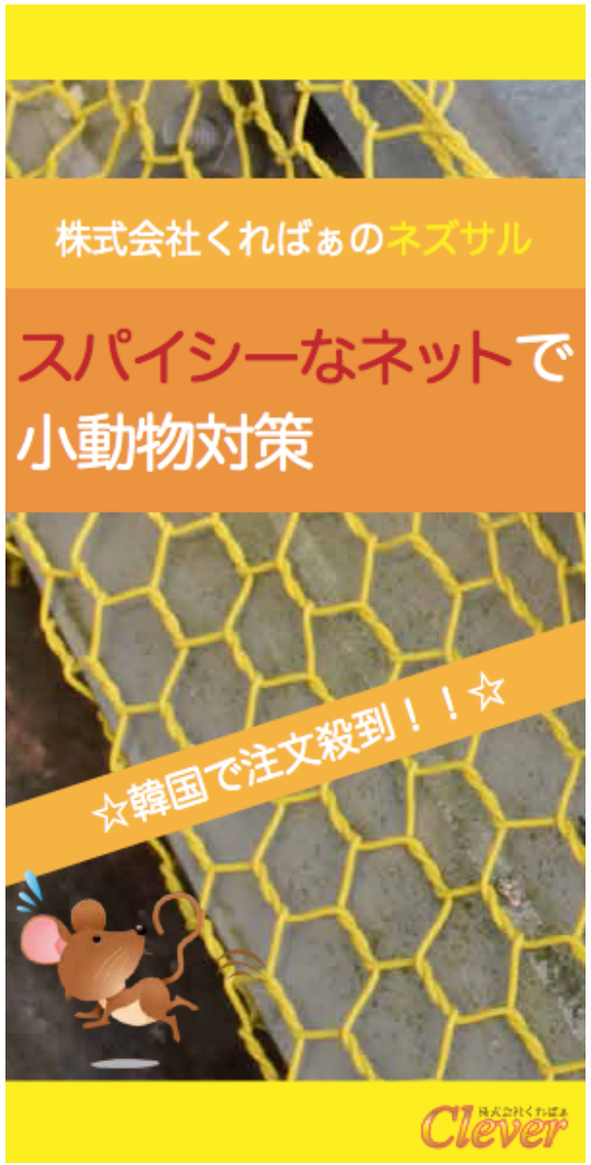
①～③に分類

枠内に収めないことにより
視認性の確保



バナー広告案①

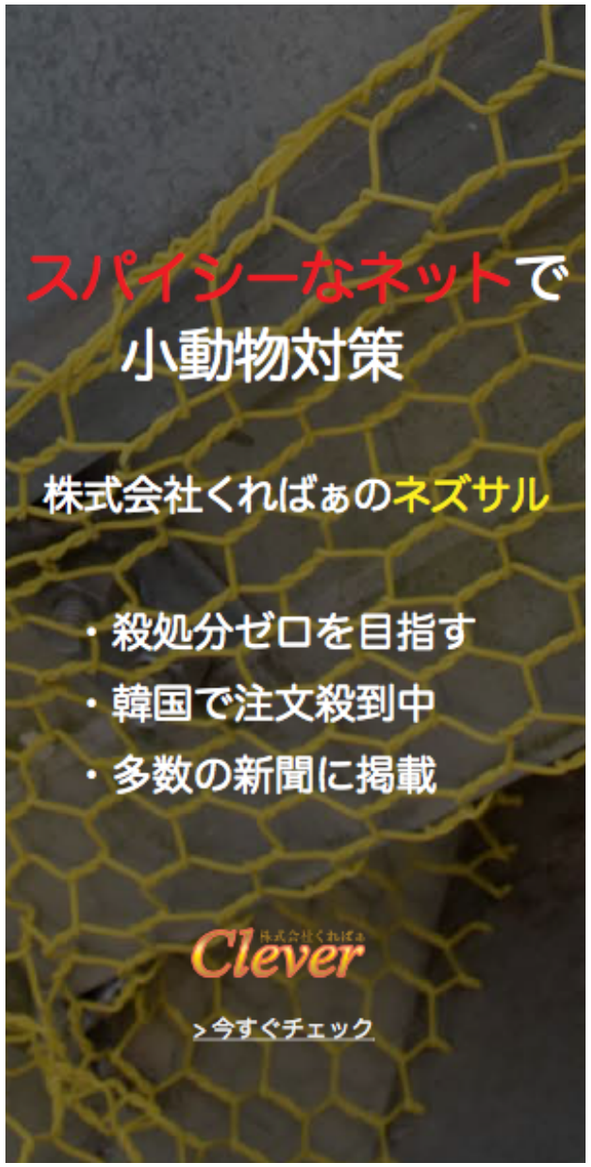
300×600

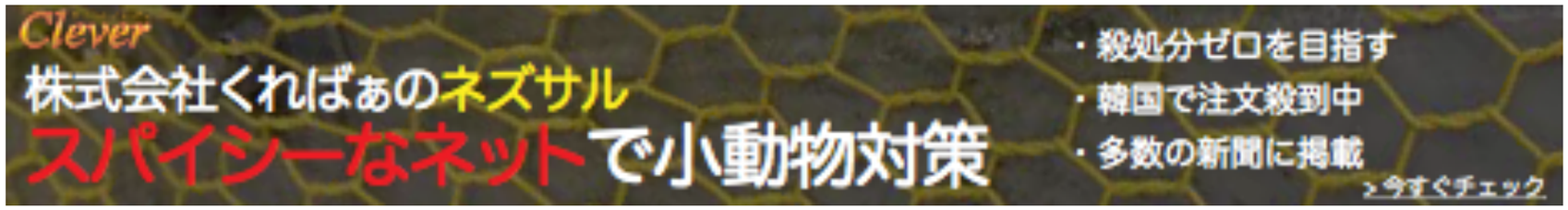


468×60

300×250

バナー広告案②


スパイシーなネットで
小動物対策
株式会社くればぁのネズサル
・殺処分ゼロを目指す
・韓国で注文殺到中
・多数の新聞に掲載
Clever
株式会社くればぁ
>今すぐチェック


Clever
株式会社くればぁのネズサル
スパイシーなネットで小動物対策
・殺処分ゼロを目指す
・韓国で注文殺到中
・多数の新聞に掲載
>今すぐチェック

スパイシーなネットで
小動物対策
株式会社くればぁのネズサル
・殺処分ゼロを目指す
・韓国で注文殺到中
・多数の新聞に掲載
Clever
>今すぐチェック

バナー広告案③

Clever
株式会社くればぁの
ネズミ退避ネット
ネズサル
辛つ！
＞詳細はこちら

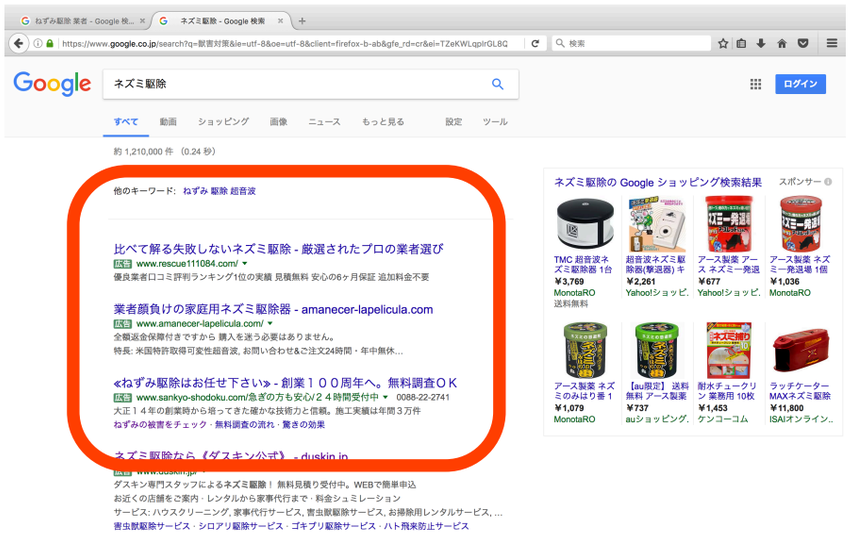
辛つ！
株式会社くればぁの
ネズミ退避ネット
「ネズサル」
＞詳細はこちら

Clever
株式会社くればぁの
ネズミ退避ネット
ネズサル
辛つ！
＞詳細はこちら

広告の設置場所

・「獣害対策」
・「ネズミ駆除」等で
検索した際に、目に入るようにする

・Googleの検索結果



・ネズサルを設置した鶏舎、牛舎の公式HP

・教えて!gooなどの質問サイト

お互いのHPを共有

- ネットを設置した鶏舎のWebサイトにくればぁのバナーを配置
- 鶏舎の会合等で設置者と繋がりのある他の鶏舎の人への宣伝効果を生む
- 同様にくればぁのサイトにも製品実績として鶏舎のURLを配置することにより、双方の知名度向上を図る

株式会社イラコファーム様

http://www.irako.jp/kodawari/farm.html

パッケージで宣伝

- 市販の卵や牛肉のパッケージにネズサルを設置した場所で飼育したことを証明する表示
- 安全であることの証明、売り上げ貢献を促す

イメージ画像

(例)

くればぁ様のご意見

- 「獣害対策」「小動物対策」「ネズミ退避」を使い分けてほしい

- 消費者への広告案は実績として伴う要素が少ないかもしれない。広告費の面を考えると養鶏場へのアピールをメインにした方が良い

- チラシ、バナー広告は使用する見通し

卒業研究を振り返って

- マスクを取り扱う企業！ということで、当初は展示会のレイアウトを考える予定でしたが、展示会の日程の事情で急遽ネズサルの企業広報をすることになりました。

- ネズサルのターゲットは一般の消費者ではなく養鶏場などの専門的な方々であったため、彼らと同じ目線で何が広報として最適であるかを考えて研究してきました。物事を客観的に捉え、アイディアを生み出すということは簡単ではありません。だからこそ、それ相応の達成感もあるものだと思います。

- 4月からは社会人としての新生活が始まりますが、これからも新しいアイディアを生み出すために切磋琢磨して行きたいと思います。